



9月は世界アルツハイマー月間です！

今年も色々な場所でオレンジロードつなげ隊員が認知症啓発活動を実施します。



写真は去年の啓発活動の様子です。

9月は、世界アルツハイマーデー・月間です。認知症の主原因の一つであるアルツハイマー病と認知症の理解を目的に制定された世界的な取組です。

オレンジロードつなげ隊も、毎年街頭や、カフェで啓発活動をします。

活動報告

「声かけ」体験を実施しました。

7月9日に京都府立農業大学校、7月18日には舞鶴医療センター附属看護学校において、認知症の方への声かけ体験を実施しました。



昨年に引き続き、認知症の啓発活動を高齢者だけではなく若い世代に広げ、認知症を正しく理解していただくとともに、次世代の方を対象に声かけ体験をしました。

京都府立農業大学校では、1年生13名の方々が参加し、意欲的に取り組んでくれました。

最初は戸惑っておられました。徐々に慣れて、道に迷ったつなげ隊員の手を引いて自宅方向まで案内できるまでになりました。この体験では「対応する方法が分かっていても、いざ実際にするととなると大変。」「祖父が認知症だったけど、対応が難しかった。」「認知症の人と出会ったときに、今回の体験が活かせるようにしたい。」「今後は優しい声かけを意識します。」などの積極的な意見が寄せられました。

また、舞鶴医療センター附属看護学校においては、2年生38名の方が参加し、前半は認知症サポーター養成講座、後半につなげ隊による寸劇を実施しました。今回は、寸劇終了後に学生が孫役となり、実例を元におじいさんへの声かけ体験を実施しました。戸惑いながらも一生懸命優しく声をかけることができ、見ていた学生からは、「冷静に受け答えができていた」、「事例を通じてイメージが深まった。」といった意見が多く寄せられていました。

その他の活動



4月27日に綾部市青野町あやべ由良川花庭園で開催された由良川花壇展において啓発活動をしました。

8月10日に綾部人権フェスタ2018の会場において啓発活動をしました。



7月31日には、つなげ隊員のフォローアップ研修として“注文をまちがえるレストラン”を運営されている先生の講義を受けました。たいへんパワフルで興味ある内容でした。



これからの活動

* 啓発活動

- 9月14日(土) ゆう薬局カフェ 舞鶴市平野屋商店街 FLAT+
- 9月20日(金) 舞鶴・綾部市内のスーパー等
- 10月6日(日) 老い仕度講演会(舞鶴市中総合会館)

* 脳年齢テスト及び啓発活動

- 11月10日(日) 食育・すこやかフェスティバル(綾部市保健福祉センター)
- 11月10日(日) まいてフェスタ(舞鶴市中央公民館)

オレンジロードつなげ隊 隊員紹介7



私は綾部市社会福祉協議会で生活支援相談員として活動しています。

認知症の方とは、身近なところで接することが多くなっています。また、実母や自治会の中など、仕事ではない日常の中でも関わっています。そんな毎日において、私は、この方のために何ができるのだろうか？と、一人の人間として向き合っていきたいと考えています。

皆様との活動を通じてさらに理解を深め、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに貢献できればと思っています。



皆様はじめまして、私は舞鶴市にあるオンブudsジュ矢之助に所属しています佐藤と申します。

昨年は、ご利用者がラン伴に参加され、応援させていただき貴重な機会をいただきました。いつもとは違う生き生きとした表情を見て、こんな気持ちになれる活動に参加できてとても嬉しく思っています。よろしくお願いたします。

発行：中丹東オレンジロードつなげ隊

— 編集後記 —

「認知症になっても住み慣れた地域で暮らしていけるように・・・」

“一人でも多くの方に認知症を正しく理解していただきたい”という思いはオレンジロードつなげ隊が発足した時から変わらず、その思いを胸に活動を続けています。

私たちの思いが皆様の元に届きますように・・・。

《編集担当班》

【事務局】

京都府中丹東保健所
保健室

中丹東地域包括ケア推進ネット
中丹東オレンジロードつなげ隊

心でつなく、地域でつなぐ
“認知症”

認知症になっても安心して暮らせる
社会の実現をめざしています